

気仙沼向洋高等学校新校舎の完成について

東日本大震災で甚大な被害を受けた気仙沼向洋高等学校については、災害復旧事業により気仙沼市内陸部に新たに用地を取得して新校舎の建設を進めてきたところ、平成30年7月19日に完成した。

現在は、夏休み明けからの授業開始に向け、仮設校舎からの移転作業を実施している。

1 新校舎の概要

所在地	気仙沼市長磯牧通 78 番地	
敷地面積	61,067 m ² （うちグラウンド 27,874 m ² ）	
施設規模	・校舎棟	鉄筋コンクリート造 4 階建 6,113 m ²
	・実習棟	鉄骨造 2 階建 3,966 m ²
	・生徒会館棟	鉄骨造 2 階建 1,379 m ²
	・屋内運動場	鉄骨鉄筋コンクリート造 1,336 m ²
		一部鉄骨造平屋建
	建物延べ面積	12,794 m ²

2 事業費

全体事業費 約 85 億円（うち用地取得費 約 4.8 億円）

3 工期

用地造成工事 平成 27 年 1 1 月～平成 28 年 1 1 月

建築・外構工事 平成 28 年 1 2 月～平成 30 年 7 月

4 新校舎の特徴

- (1) 敷地の形状を利用し、校舎棟・実習棟・生徒会館棟を、中庭を挟んで近接した配置とすることで、他の棟との行き来や連携ができるコンパクトな造りとした。
- (2) 実習棟には、操船シミュレーターを備えた航海教室や航海計器室、食品開発加工技術を学ぶ総合食品実習室、多品種・少量生産に対応できる自動生産システムを備えた FMS 室、CAD 製図室等を整備した。

5 新校舎入校舎式・完成披露会

(1) 日時 平成30年8月24日(金) 午前10時から

(2) 場所 気仙沼市長磯牧通78 気仙沼向洋高等学校新校舎

【参考】災害復旧事業の経緯

平成23年	3月	東日本大震災により校舎に甚大な被害を受ける
	5月	学科ごとに気仙沼西高校, 本吉響高校, 米谷工業高校の3校に分かれて教育活動を再開
	11月	気仙沼高校第二運動場に仮設校舎設置・移転
平成24年	1月	内陸部での再建, 平成29年度末を目途に新校舎建築を進める方針を決定, 移転候補地の検討開始
	7月	第1回地元説明会(事業説明)
	10月	移転候補地の測量に着手
	11月	移転候補地の地質調査・用地造成工事基本設計に着手
平成25年	3月	第2回地元説明会(事業説明)
	5月	地権者への説明, 用地交渉開始
	12月	用地買収完了(地権者25人)
平成26年	10月	用地造成工事实施設計に着手
	12月	建築工事基本・実施設計に着手
平成27年	9月	開発行為協議書提出
	10月	開発行為承認
	11月	用地造成工事着手
平成28年	11月	用地造成工事(敷地全体)竣工
	12月	建築工事着手
平成29年	12月	外構工事着手
平成30年	4月	建築工事竣工
	7月	外構工事竣工

宮城県気仙沼向洋高等学校 新校舎

参考資料 1

全体配置図



参考資料 2

外観（正門側）



外観（南側）



校舎棟・普通教室



実習棟・航海教室



実習棟・FMS室



実習棟・CAD製図室

